

舞台機械等設計仕様書

I. 各機器の構成と仕様

1. 吊物装置

- 1- 1. 電動機

JIS 規格合格品とし、メーカーリストによる。
- 1- 2. 減速機

ウォーム式減速機とする。ウォーム軸は機械構造用炭素鋼（S 45C）を用い、熱処理加工を行うこと。ウォームホイールは、アルミ青銅又は特殊アルミ青銅を使用する。すべて精密に機械切りをした上、鋳鉄製ギヤケース内で潤滑油に浸透させながら回転させるものとする。
- 1- 3. 制動機

直流用電磁コイルを使用し、鉄芯の電磁作用により運転時に解放する一方、停止は電流遮断と同時に一對のブレーキシューが強力な発条でブレーキドラムを拘束することにより行なわれるものとする。
- 1- 4. ワイヤードラム

ドラム有効直径は使用ワイヤーロープ径の40倍以上の直径を有する製缶構造又は鋳鉄製とする。ロープ溝は使用ロープ径に適した寸法の機械加工を施すこと。
- 1- 5. 枝滑車及び
方向滑車

良質な鋳鉄製とし、軸部ボールベアリング入りで給油を必要とせず、且つ騒音を生じないものとする。又使用ワイヤーロープ直径の20倍以上の直径を有するものとする。
- 1- 6. ワイヤーロープ

JIS 規格に合格した柔軟鋼索、中心麻入管通織りとし、保証破断力は吊物自重と荷重の合計10倍以上とする。但し使用するワイヤーロープの最小太さは4mmφとする。
- 1- 7. リミット

ワイヤードラム昇降用巻上機ドラム軸に直結されたウォーム式リミットスイッチとし、上限、下限の停止指令及び巻巻防止をも正確に行える構造とし調整が容易に出来ること。
- 1- 8. バトンパイプ

一般構造用鋼管を使用し、端手は芯パイプを用い溶接を行う。端部には軟質材キャップを取り付ける。
- 1- 9. カーテンレール

正確に製作された特殊形鋼、又はアルミ形材を使用し、導開閉が円滑に行なえること。
- 1-10. キャリアローラ
（ランナー）

硬質ゴム及びアルミニウム、又はナイロンよりなり、軽量で且つ強固な構造とし、開閉時に騒音が生じない構造とする。
- 1-11. 機械台

電動機、制動機、減速機、その他の部品を正確に組み立てられ自重及び荷重に充分耐えられる強度を有する形鋼製組材とすること。
- 1-12. 手動ウィンチ

各荷重の昇降に支障のない強度を要する構造で、停止時自然落下せぬメカニカルブレーキ付とする。

II. 制御盤及び操作盤

制御盤はノーヒューズブレーカー・電磁開閉器等を銅板製パネルに取り付け各装置の使用目的に適した主回路及びモーター回路の制御を行う。

操作盤は、押鈕、表示灯、キースイッチ等を取り付け、各電動昇降装置の操作をするものでパネルに組み込むものとする。

III. 舞台諸事

一般事項

- 1) 本工事は仕様書に記載された各種の事を製作し、所定の位置に取り付け調整するものとし、係員立ち会い検査合格後、引き渡しを行う。
- 2) 施工に際し、消防法に基づき防災処理を充分に施し、消防署の検査合格品とすると同時に、納入引き渡し時に各事の欄にステッカーを貼り付けること。
- 3) 各布地は見本を提出し、係員の承認を受けた後、染色仕立てを行うこと。
- 4) 幕上端には補強テープを入念に取り付け、吊り下げに必要な紐を約 300ピッチに設け、入念に仕立てること。
- 設計図中リストに準ずる。

細部事項

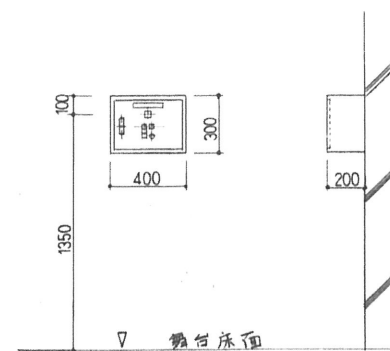
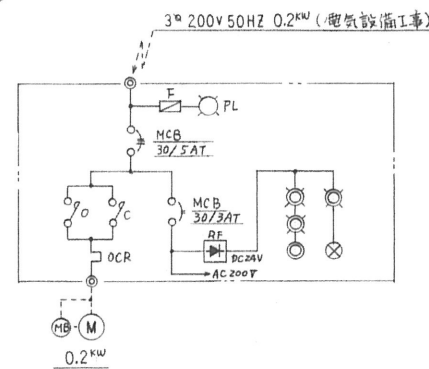
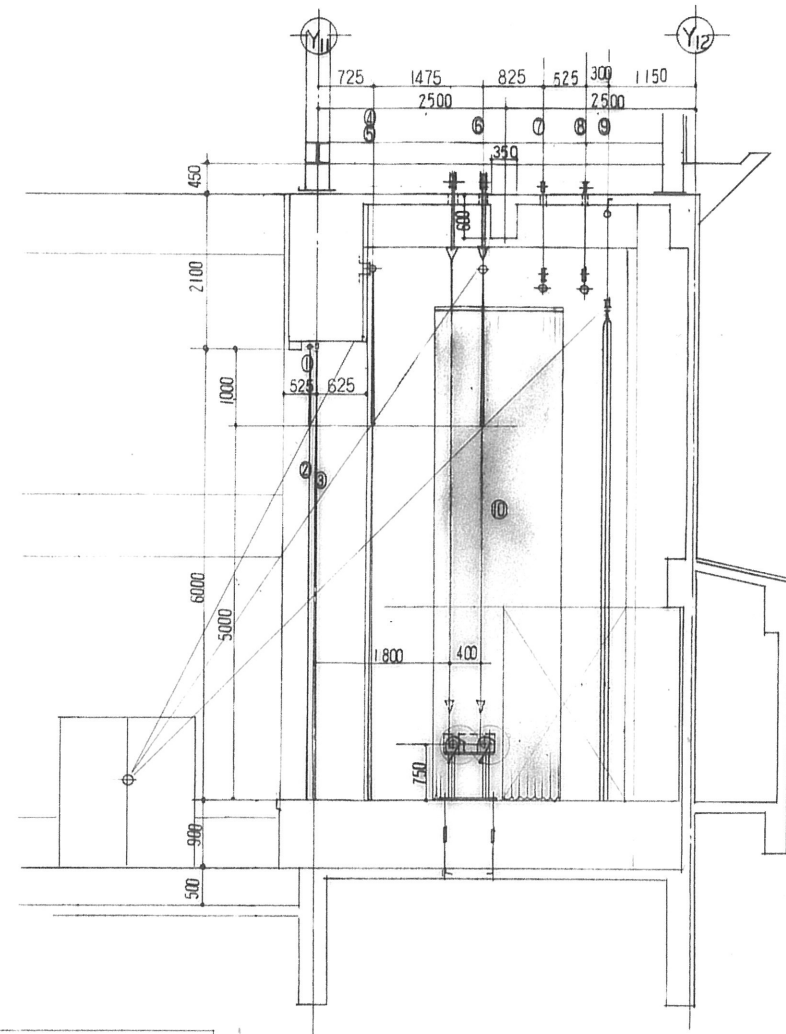
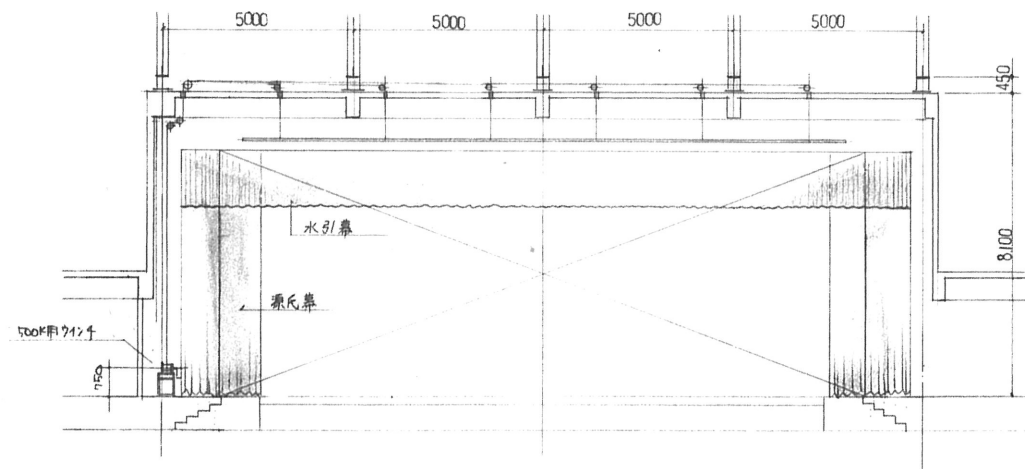
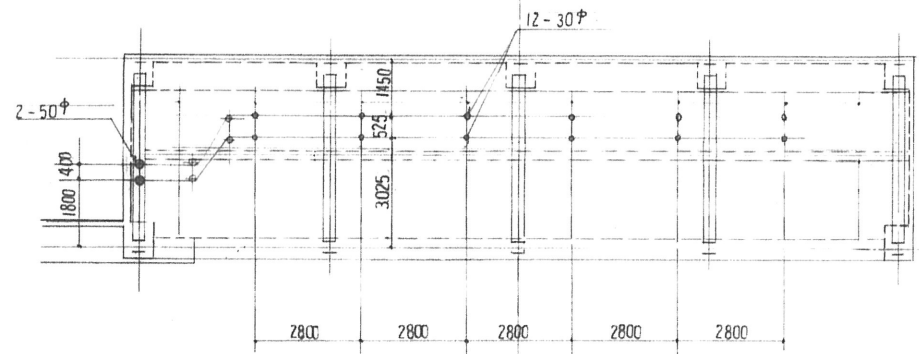
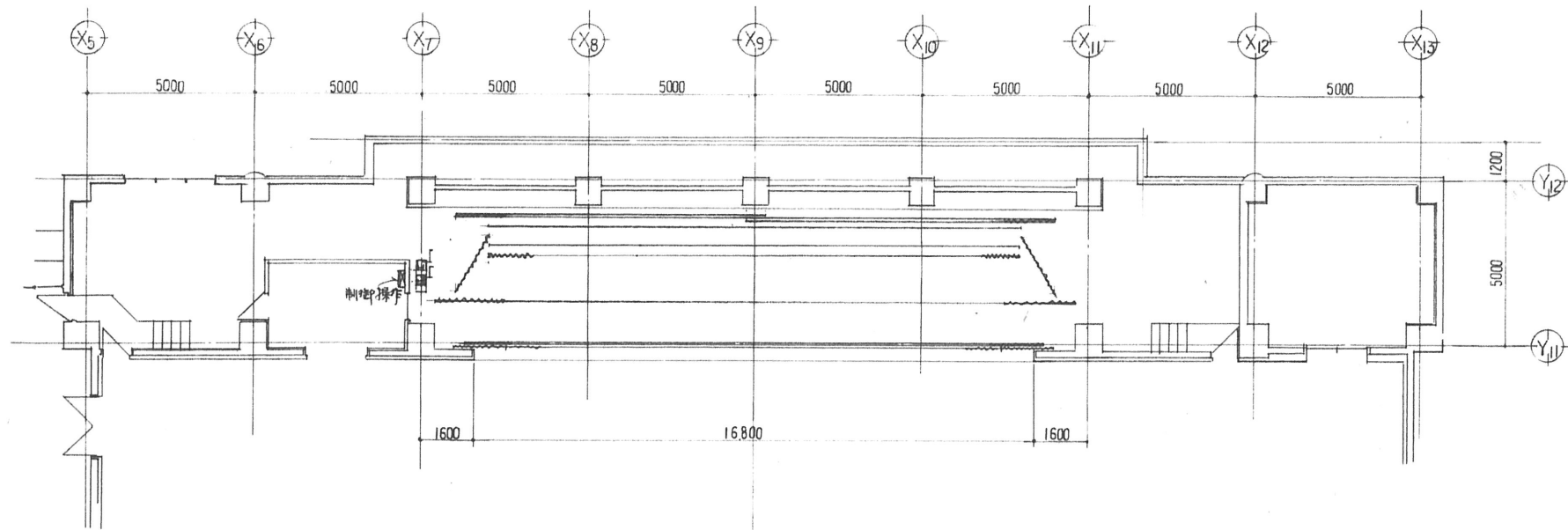
IV. 指定業者

V. メーカーリスト

電動機	御東芝	三菱電機㈱	朝日立製作所
減速機	サンセイ㈱	朝シンコー製作所	
制動機	サンセイ㈱		
滑車	サンセイ㈱		
ワイヤーロープ	東京製鋼㈱		
鋼材	新日本製鉄系列		
パイプ	日本鋼管		
ブレーカー・開閉器	富士電機製造㈱	三菱電機㈱	
押鈕	富士電機製造㈱	三菱電機㈱	和泉電気㈱
電材	松下電工㈱、住友電機工業(株)、藤倉電線(株)、古河電工(株)、昭和電線(株)		
制御盤・操作盤	サンセイ㈱		

VI. 工事区分表

	建 築 主 体	電 気 設 備	舞 台 機 構	舞 台 照 明	舞 台 音 響	映 写 機	そ の 他	別 途
ブドー機（大巻・滑車ビーム・スノ子・クランプ）	○							
ブドー機資材搬入口	○							
電動機取付架台			○					
一次側電源供給工事		○						
制御盤一次側電源供給接続工事			○					
制御盤二次側配線工事			○					
吊物制御盤・操作盤			○					
制御盤～操作盤間配線工事			○					
ライトボタン（フライダクト上段パイプ）			○					
同上フライダクト及電源供給ケーブル工事				○				
舞台諸事工事								○
舞台諸事吊込・調整工事								○
造框工事								○
造框吊込・調整工事								○



略仕様

NO	名称	型式	寸法	動力	速度	備考	幕地 (別途)
1	水引幕	固定吊	27.2 x 18000				費入別項 18000 x 1000 x 2 ^{mm}
2	源氏幕		x 1600				1600 x 6000 x 2 ^{mm}
3	引割緩慢	固定吊 電動機内	PLS I形 x 17400	0.2kW	28% _m		9000 x 5900 x 2 ^{mm}
4	一文字幕 No.1	固定吊	27.2 x 19000				19000 x 2000 x 2 ^{mm}
5	袖幕 No.1		2100			一文字幕 No.1 付属	2100 x 7000 x 2 ^{mm}
6	一文字幕 No.2		27.2 x 16000				16000 x 2000 x 2 ^{mm}
7	美術パト No.1	手動ウインチ式	42.7 x 16000			500 ^{kg} 71 ^{mm}	
8		No.2					
9	バック幕	固定吊 電動機内	PLS I形 x 18000				費入別項 9000 x 6000 x 2 ^{mm}
10	袖幕 No.2		27.2 x 2000				2000 x 6000 x 2 ^{mm}

備考

整理番号

設計年月日
89.3

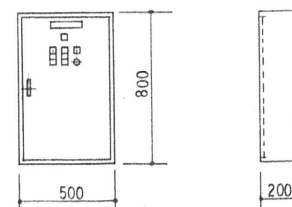
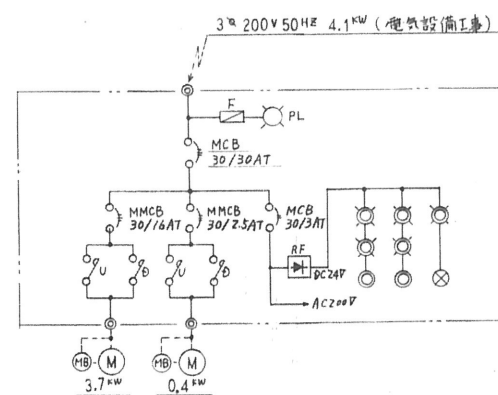
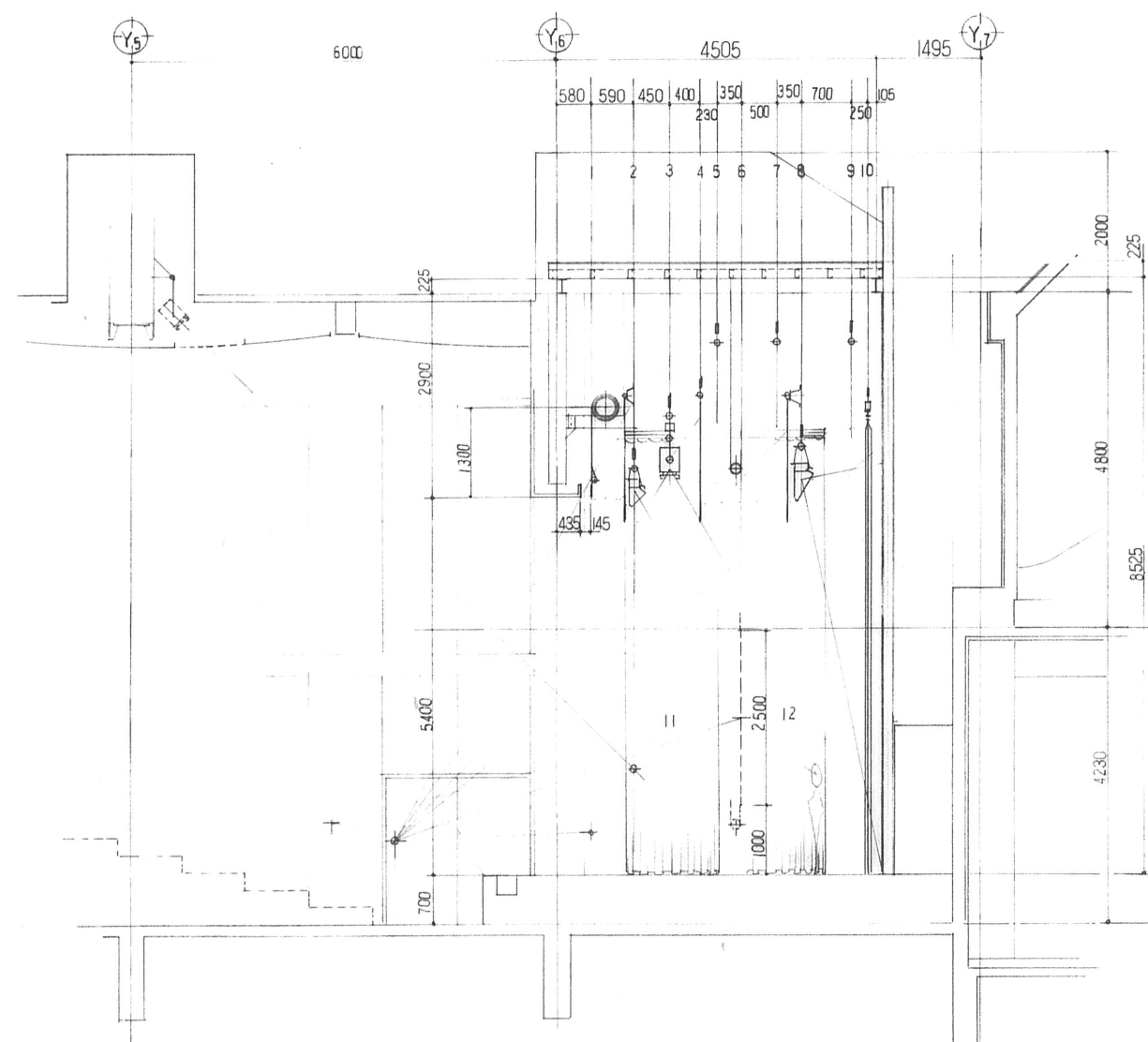
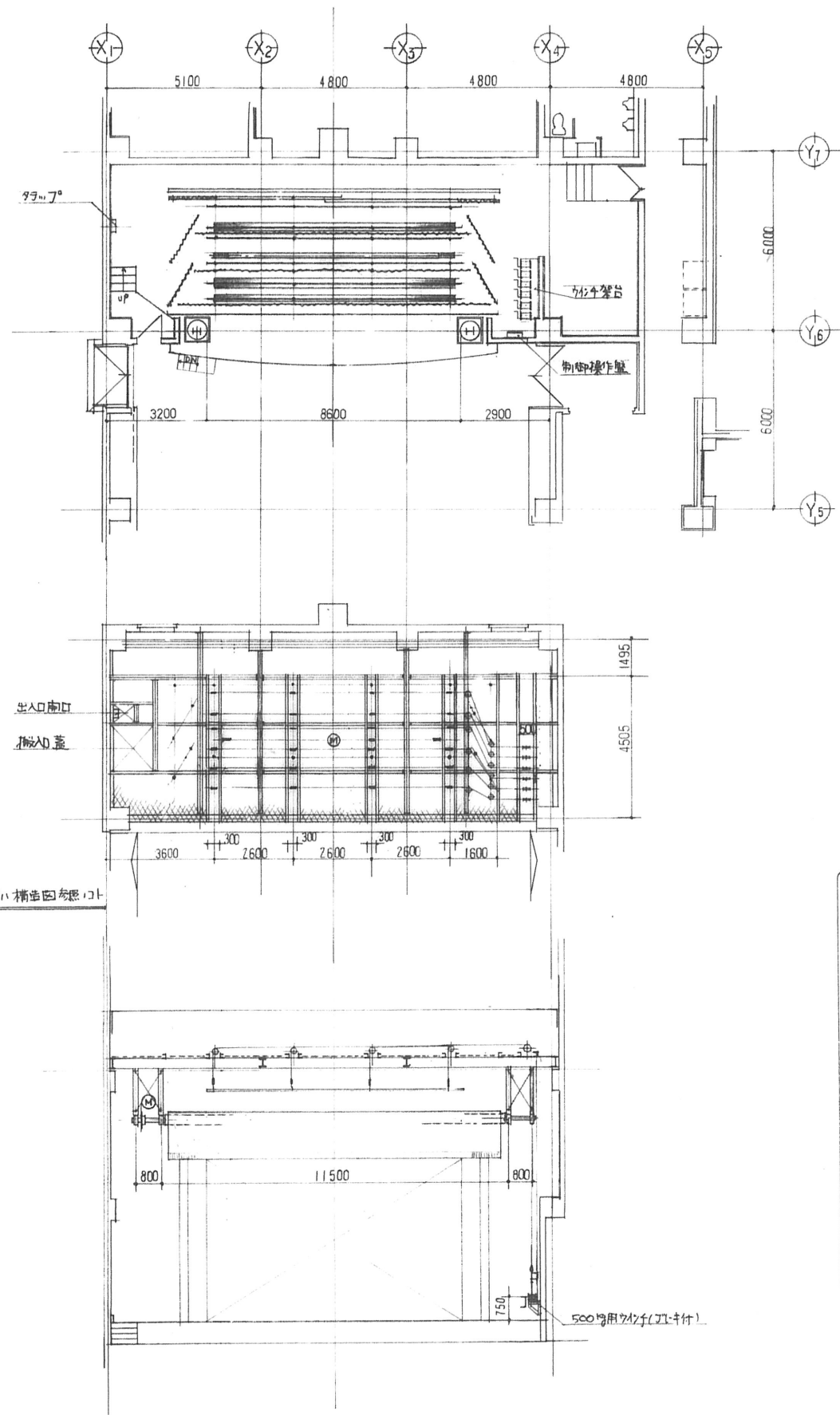
全葉
53

No.
41

工事名 下田町民交流センター(仮称)

工事

図面名称 舞台機械 詳細図(2) Scale 1/100 1/50



NO	名 称	型 式	寸 法	動 力	速 度	備 考	幕 地 (別途)
1	巻取り機	電動巻取り	318.5 x 11.300	3.7kW	20%/min	150 7L x 4'付	面幕織 11.000 x 6.700
2	ローラーライト	手動ワイヤ式	42.7 x 8.400			一文字 NO1 付	面幕織 10.200 x 1.800 x 2倍付
3	ワイヤワイヤライト	〃	〃	〃	〃	〃	〃
4	一文幕 NO2	固定用	32.0 x 9.000			〃	面幕織 9.000 x 1.800 x 2倍付
5	美術ボタン NO1	手動ワイヤ式	42.7 x 8.400			面幕織	〃
6	巻取りスリッ	電動巻取り式	14.6 x 2.500	0.4kW	15%/min	ホワイト 6.900 x 6.000	〃
7	美術ボタン NO2	手動ワイヤ式	42.7 x 8.400			面幕織	〃
8	ローラーライト	〃	〃	〃	〃	一文幕 NO3 付	面幕織 9.000 x 1.800 x 2倍付
9	美術ボタン NO3	〃	〃	〃	〃	〃	〃
10	バック幕	固定用・手動ワイヤ式	711.2 x 11.000			〃	面幕織 5.800 x 6.500 x 2倍付
11	袖幕 NO1	固定用	27.2 x 1.600			〃	〃 1.600 x 6.200 x 2倍付
12	〃 NO2	〃	〃	〃	〃	〃	〃 1.600 x 6.200 x 2倍付